

京情協 地域情報化委員会議事録

開催日時：平成 17 年 4 月 12 日 16：00～18：00

開催場所：バンテック株式会社 501 会議室

参加者（順不同敬称略）：馬場、古川、河合、小林、和田、増田、西尾

1. 今年度 地域情報化委員会 事業計画、予算（別途資料参照）

事業計画の進め方

- ・府民情報化新春セミナー（中川委員）予算 30 万円

IT 活用による「京都観光モデル」（仮称）

中川委員にたたき台を作成いただき、秋頃に再度論議する

- ・観光交流空間づくりモデル事業の取組方（資料有り）

- 1) 広域連携観光交流推進協議会への参画・・・基本構想
- 2) 事業プラン実施主体として参画・・・事業計画書作成
- 3) (1)(2) 共参画

まず事業の動きをヒアリングするために京情協代表者が推進議会への参画、状況のみて地域情報化委員会としての具体的参画方法を検討する。

2. WG 活動。

ア) 京都府デジタル疏水（地上波デジタルT-ナビ）担当：古川委員

前年度事業を継承デジタル疏水活用委員会（第一検討部会）に参画

今年度委員として正式に任命を受けた後、動きがあれば具体的活動についても情報発信する。今年度はかなり活発な活動が見込まれ、WG メンバーの協力を是非お願いしたい。

イ) 産学連携 担当：馬場委員 予算 3 万円

産学連携を活性化するために大学との交流会議の開催

まずはもう少し具体的な活動案を提示してからメンバーを募る

ウ) 消防防災 担当：古川委員 17 年度は休止

エ) 医療情報 担当：直江委員・増田委員

1) どこカル・ネット継続 予算 2 万円・関連会議費 6 万円

2) 医療従事者の情報リテラシーの向上（増田委員）と連携して取組
（資料有り）

オ) 他府県の情報産業団体との連携（小林委員）予算 10 万円

メールにて WG メンバーを募集し WG 内で具体的活動を討議する。

カ) その他 新規WG

3. 情報提供

京情協活動により得られた情報を会員に広く提供する。

4. 委員会の開催日程について（別途資料参照）
5. 各WG開催について（WG担当責任者により適宜開催・開催場所）
6. その他

産業21の試作ネットについて、単なる1クラスターとして参画するだけではなく、活動そのものへのバックアップを地域情報化委員会として取り組んでいければよいのでは。